

事務局だより I N F O R M A T I O N

「組合員のための組合」を
力強く発信

KIMASSI

KANAZAWA

Vol.105
September

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS 2009年9月 金沢問屋センターニュース
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

第46回通常総会
役員・委員会名簿
バトンエッセー
新副理事長挨拶
新委員長挨拶
第6期「金沢商人塾」例会報告
事務局だより



1月

- 5日 新年互礼会
- 27日 経営者ならびに幹部社員研修会
『サブプライムローン問題の余波 ～信用バブルの崩壊～ 今、世界の金融マーケットで何が起きているか』
(株) 商工組合中央金庫 金沢支店次長 住本佳史氏 17社 33名参加

2月

- 4日 理事会
1. 総務委員会より
(1) 4～12月の収支実績報告について
(2) 景況調査の報告について
(3) 総会日程について
- 2. 厚生委員会より
(1) 各研修事業の開催について
- 3. 組合運営委員会より
(1) 金沢流通会館の収支報告について
(2) 金沢流通会館と防犯灯の修繕、点検について
- 4. 事業戦略委員会より
(1) IT化推進セミナーの開催について
- 5. 問屋町交通安全対策協議会より
(1) 青空駐車について
- 6. 事務局より
(1) カーセブンへの土地賃貸について
(2) 総務省統計局が行う平成21年度経済基礎調査について

- 5日 経営者研修会
『100年に1度の不況の今、何をすべきか』
(株) アイバック 代表取締役社長 小沢伊弘氏 24社 43名参加
- 12日 新入社員フォローアップ研修(第3回)
- 13日 労務管理講習会
『定年前社員の対応～年金・社会保険等の公的給付の活用～』 社会保険労務士 馬場社一郎氏 16社 24名参加
- 20日 第3回IT化推進セミナー
『棚卸システム「てきぱちタイラくらくら棚卸」について』 浅井興産(株) 管理部部長 北山由美氏
- 26日 生活習慣病予防健診[一般健診] 13社 49名
- 27日 生活習慣病予防健診[簡易ドック] 3社 4名
[付加健診] 0名 [日帰り人間ドック] 7社 13名

3月

- 5日 理事会
1. 総務委員会より
(1) 問屋神社春季例祭について
(2) 組合員の脱退に伴う出資金の払い戻しについて
(3) 緊急貸出について
(4) 緊急貸出制度の制定について
(5) 運転資金特別融資について
- 2. 厚生委員会より
(1) 債権回収に関する研修会の開催について
(2) 新入社員行事について
- 3. 組合運営委員会より
(1) よろこび庵の家賃について
- 4. 事業戦略委員会より
(1) 第3回IT化推進セミナーの開催について
- 5. 開発プロジェクトチームより

- (1) 問屋町3丁目の金沢市公園土地780坪と組合所有地(終末処理場跡地)657坪との交換について
- (2) 北陸銀行への土地売却について
- (3) 旧(株)アイネックスの土地購入価格について
- 6. 事務局より
(1) 役員改選に伴う理事選考委員の任命について
(2) 問屋町交通安全対策協議会の会長を理事会で推薦することについて
(3) (有) ケアアンドケーについて
(4) 予算案の提出について
(5) 金沢東警察署協議会委員の推薦について
(6) 松下幸之助に学ぶ「不況克服の知恵」のCD貸出について

4月

- 2日 新入社員歓迎式
17社 53名(男性41名 女性12名)
- 6日 理事会
1. 総務委員会より
(1) 事業所従業員数調査について
(2) 新入社員歓迎式について
(3) 平成21年3月31日現在の組合員数について
(4) 緊急貸出制度について
- 2. 厚生委員会より
(1) 新入社員電話教室、新入社員研修会について
- 3. 組合運営委員会より
(1) 高速道路共同利用事業について
- 4. 事務局より
(1) 不動産売買の経過報告
(2) 商団連事業振興活性化中長期ビジョン策定プロジェクト平成20年度報告書について
- 7日 新入社員電話教室
16社 30名(男性21名 女性9名)
- 8日 町内一斉清掃
- 8日、9日 新入社員研修会
13社 29名(男性23名 女性6名)

5月

- 8日 理事会
1. 総務委員会より
(1) 第3号共同倉庫について
- 2. 厚生委員会より
(1) 平成21年度福利厚生事業計画(案)について
(2) 新入社員フォローアップ研修の実施について
- 3. 組合運営委員会より
(1) 不燃物有料回収について

編集後記

今回からこの広報誌の編集に携わることになりました。これまで何気なく接してきたこの広報誌も、およそ30年にわたって版を重ねているとのこと。その歴史を改めて感じるとともに、地道にコツコツと続けることの大切さを思います。
さて私事ですが、この4か月余りで16kgの減量をしました。会う人毎に「病気?」とご心配いただきますが、いえいえその逆です。実は医者から肥満の解消を厳命されたのですが、ただ痩せるだけではなく、病気にならない健康で強い身体を造ってやろうと、コツコツと毎日トレーニングを重ねた結果なのです。
一方、我々企業を取り囲む環境は依然厳しい状況が続いておりますが、こんな時だからこそ自分の信じる道をしっかりと見据え、日々コツコツと続けることが大事なのではないでしょうか? コツコツと... 第105号発刊に際し思ったこと。(S・T)

- (2) (株) アイネックス旧社屋の土地について
(3) よろこび庵の営業時間について
 - 4. 開発プロジェクトチームより
(1) 金沢市議会議員 澤飯英樹氏の開発構想について
 - 5. 事務局より
(1) 新型インフルエンザについて
 - 27日 不燃物有料回収
- ## 6月
- 8日 理事会
1. 総務委員会より
(1) 集団健康診断の実施について
(2) 出資金の払い戻しについて
 - 2. 組合運営委員会より
(1) 金沢流通会館の売上について
(2) 町内の草刈り実施について
 - 3. 事務局より
(1) 第6期「金沢商人塾」について
(2) 金沢市副都心北部直江土地地区画整理組合からの換地提案について
(3) 新規事業の活用について
(4) 組合員の従業員数調査結果について

旭日中綬章受章



北陸極東警備保障株式会社 社長 粟森 喬氏

平成元年から6年間、参議院議員を務め、国政および地方自治の発展に貢献された。

通常総会開催



役員改選等が承認される
当組合の第46回通常総会は5月28日午後2時より金沢流通会館で開催され、全議案が原案通り承認された。

- ① 総会の種類 通常総会
 ② 招集期日 平成21年5月14日
 ③ 開催期日 平成21年5月28日
 ④ 開催場所 金沢流通会館
 ⑤ 組合員数 115人
 ⑥ 出席総数 本人出席 58人
 委任状出席 37人
 ⑦ 議長 富木 昭光

司会者より、出席定数が過半数を超えているので本通常総会は成立する旨報告があり、その後議案の審議に入る。

〈第1号議案〉平成20年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認及び監査報告の件
 〈第2号議案〉平成20年度剰余金処分(案) 承認の件
 〈第3号議案〉平成21年度事業計画(案) 承認の件
 〈第4号議案〉平成21年度収支予算(案) 並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件
 〈第5号議案〉平成21年度組合借入金金の最高限度額及び1組合員に対する貸出限度額承認の件
 〈第6号議案〉定款一部変更の件
 〈第7号議案〉理事及び監事改選の件
 〈第8号議案〉理事及び監事報酬の件

以上を上程し、すべて全員異議なく承認された。

議長は本総会の議案全部を終了した旨を告げ、閉会の挨拶を述べて午後3時6分閉会した。

- 来賓出席者**
- 中村 明 石川県商工労働部次長
 - 打田 正嗣 石川県商工労働部経営支援課長
 - 桶川 秀志 金沢市産業局 商業振興課長
 - 奈良 清則 金沢商工会議所 総務部長
 - 安田 慎一 石川県中小企業団体中央会 専務理事
 - 長谷川 昌和 商工組合中央金庫 金沢支店長
 - 小西 利之 北國銀行 問屋町支店長
 - 安川 真二 北陸銀行 金沢問屋町支店長
 - 浦 宏一 金沢信用金庫 問屋町支店長

富木理事長挨拶

組合員各社と社会のために貢献できる組合を目指します

皆様ご承知のように、米国のサブプライムローンに端を発した金融危機は世界的な不況となつて広がっており、確かに弊社も厳しい状況が続いており、皆さんも大変なご苦労をされているのではないかと思います。

しかし、アメリカで100年に一度といわれているこの不況も、64年前の日本の敗戦のどん底に比べたらたいしたことはないと思います。また、この厳しい中でも日本国内の8%の企業が最高利益を上げています。これを「たつた8%の企業」が最高利益を上げていないから自分は無理だ」と考えるか、「8%の企業が最高利益を上げていて、自分もその中に入ろう」と考えるのには天と地の違いがあります。

「経営の神髄」といわれた松下幸之助は、「ピンチはチャンスだ」と言い続け、困難に直面するたびに創意工夫を重ね、不景気を逆に利用して

大きく飛躍していきました。そして「市場環境が悪くても、需要は無限にある」と考えている」とも言っております。

この「好景気よし、不景気なよし」の精神こそ、今われわれに最も必要とされていることだと思います。組合員の皆様には、この「不景気なおよし」の精神を持ち続けていただき、ぜひこの8%の勝ち組企業の仲間入りをしていただきたいと願うものであります。

中・長期ビジョンに青年部会の意見を反映

さて、昨年度の実施事業として、恒例となりました「金沢商人(あきんど)塾」は第5期を無事に終了。過去最高の35名の卒業生を送り出しました。「キマツカナサワなつまつり」も青年部会の協力で開催することができ、地域の皆様との交流をはかることができました。そのほか、IT化の推進に関することや、サブプライムローン問題研究・講演会の開催、従業員福利厚生事業など様々な活動を実施いたしました。

次に今年度の組合運営についてですが、昨年の総会におきまして、当組合の将来ビジョンとしての基本理念と指針に基づき、長期ビジョン・中期ビジョンを発表いたしました。この長期ビジョンは青年部会の皆さんの意見も取り入れ、理事会でも検討いただいたものであり、「組合員各社の繁栄と社会のために貢献できる組合を目指す」と致しました。

その意図するところは、組合は組合員のためにあるもので、組合員の皆様のお仕事に組合としてどのようにお役に立つかということの基本においてあります。組合員の皆様のご理

役員・委員会名簿			
理事長 富木 昭光	会長 富木 昭光	理事 堀川 善昭	社長 堀川 善昭
副理事長 伊藤 淳蔵	会長 伊藤 淳蔵	岡本 進	社長 岡本 進
小川 榮一	社長 小川 榮一	丸与 敏夫	社長 小西 敏夫
北陸通信工業 伸一	社長 辰川 伸一	大宗 憲治	社長 大西 憲治
マルシン 信一	社長 丸岡 信一	土谷 九兵衛商店 守	社長 土谷 守
寿商会 智雄	社長 若林 智雄	五井建築設計研究所 昭夫	社長 西川 昭夫
キョー・エイ 幸一	社長 高桑 幸一	森佐 幸介	社長 森 幸介
金沢問屋センター事務局 柳 彰一	事務局長 柳 彰一	アサヒ冷機 幸介	専務 東藤 幸介
コシハラ 悠三	社長 越原 悠三	東和工業 善宏	社長 南川 善宏
中嶋帽子 正治	社長 中嶋 正治	中西 一彰	社長 中西 一彰
丸一商店 吉英	社長 黒梅 吉英	ネーミングこしの 勉	社長 越野 勉
総務委員会 担当副理事長 辰川 伸一	委員長 丸与 敏夫	委員 小倉 敏夫	会長 小倉 敏夫
副委員長 川上 栄一	社長 小西 喜幸	丸一商店 守	社長 黒梅 吉英
土谷 九兵衛商店 守	社長 土谷 守	アイネックス 一雄	常務 西田 紀男
金沢機工 井上 三郎	会長 井上 三郎	小川商事 一雄	取締役 五寶 一雄
厚生委員会 担当副理事長 丸岡 信一	委員長 越原 悠三	委員 糸生 邦弘	社長 小阪 邦弘
副委員長 トミキライフケア 誠一	社長 富木 誠一	北陸極東警備保障 守	取締役 森山 守
中西 一彰	社長 中西 一彰	ナカダ 文夫	専務 中田 文夫
川崎 晃	会長 川崎 晃	北村電機産業 慎二	社長 稲田 慎二
組合運営委員会 担当副理事長 若林 智雄	委員長 大西 憲治	委員 トク一 俊一	社長 多田 泰雄
副委員長 岡本 進	社長 岡本 進	ウィルビー 武一	社長 普和 克男
森佐 昭夫	社長 森 昭夫	マツモト 健治	社長 所 桜井 岩男
トルハート 勲	社長 庄田 勲	アサヒ冷機 幸介	専務 越原 寿朗
事業戦略委員会 担当副理事長 高桑 幸一	委員長 西川 英治	委員 堀川 善昭	社長 堀川 善昭
副委員長 ネーミングこしの 勉	社長 越野 勉	太陽テント北陸 真治	社長 石崎 真治
たなかや 清一	専務 田中 清一	弘進ゴム 仁	社長 今井 仁
中嶋帽子 正治	社長 中嶋 正治	同信産業 政宏	社長 東 政宏

バートンセミナー vol.71

最近目が悪くなったから新聞を読まないわけでないよ



株式会社堀川商店 代表取締役 堀川 善昭

先日お得意様に近況を伺っていた時に突然こんな話になり、そうかと納得すると同時にヒヤッとしたのである。この理由は最後に述べたいと思う。

「ミニモニーション」ということを考えてみると、人間のみなさん動物は仲間同志との共存の中で相互理解のためにさまざまな情報交換の手段を使っていると思う。昔は「風聞」としてのうわさ程度のものであり江戸時代には大衆相手の手段としての瓦版、個人対象には手紙、親書があった。我々の現代に入り新聞雑誌があり、電波利用の電話、ラジオ、テレビが発達してきたのである。その上現在はパソコン、携帯電話の普及と共にインターネット接続による情報収集が飛躍的な伸びを示しているようである。特にインターネットは仕事上から見て女子より男子に、携帯Web活用はどちらかと言えば若年、女子に多く見られる。なるほどと思われる。

これらのデータを見ても高齢者には時間的ゆとりがあるためか、男女ともにテレビ、ラジオ、新聞を中心に総合接触時間が多い。

しかし自分のことと言うと、丁度中学生時代にテレビというものが我が家に初めて登場し、白黒テレビと今上陸下の「成婚、カラーテレビと東京オリンピック、

解をいたしながら、将来ビジョン実現のために積極的に推進をしてゆきたいと考えております。その内容をソフトとハードの2つに分けて説明したいと思います。

「人づくり」

「きれいな街づくり」

先ずソフト面ですが、人づくりでは第6期目を迎える「金沢商人塾」の開講、各種研修事業などを実施、営業支援ではIT化の推進、ビジネスマッチング事業の実施などです。資金繰りとして、わずかではありますが、出資金範囲内の緊急融資も始めました。

また、ハード面では、「問屋センター」の中の企業に動いているのがうらやましい」と皆さんから言われるように、従業員が働きやすく、働きたくなる職場作り、いろいろな企業が入りたくなるような「きれいな街づくり」を考えています。具体的には、空き店舗の解消、店舗リニューアルの推進、一斉清掃の強化、花いっぱい運動の展開など、できることから逐次実行に移していきたいと思っております。

いずれの事業も組合員各位のご理解と協力なしには成功しません。まだ他にもいろいろなお意見があると思います。遠慮なく組合事務局に相談なり提言をしていただきたいと思います。できるだけ皆様の意見を取り入れながら、できることから積極的に推進したいと考えておりますので、よろしくご意見の申し上げをお願いします。

(要旨抜粋)

プロレス中継と今まで無かった大きな興奮を感じたものである。ゆえに今の若年が生まれたときから家にテレビが存在していたのとは大いに違う思い入れがある。ここ数年を見ると全体的には総接触時間は減減の傾向を見せたのであるが今年に入ってはやや増加の傾向を見せているのは、不景気で外へ出ないでお金のあまりかからない時間をつぶせる娯楽という位置付けで捉えられているとも考えられるのである。それでもパソコン、ネットが増加しているが、その中で新聞、ラジオは大幅に減少しているのである。最近の新聞広告、折込チラシの減少も顕著に見られるのである。

そこで最初の表題に戻ろうと思う。そのお客様は「最近の新聞は文字を大きくして見易くしました。と言っているが、私はまだ若いので細かい字も良く見えるし、親たちも老眼鏡があるのでそんなに不便を感じていないよ。要は中身だよ。私らがわざわざ購読料を払ってまで知りたい新しい情報が無いということだよ。そんなことわかってるかな」と言われたのである。私も相槌を打つたものの、一瞬ドキッとした。

日頃売れないのは「景気が悪いからだ、政治が悪いからだ」などと他人のせいにしてしまっているのではないか。お客様は本当にニーズに合ったものならば価格優先でなくお求めいただけるはずである。さあ明日は総選挙である。どのような結果になろうと自分たちのやるべきことをきちっとやろう。

平成21年8月29日記

変革への果敢なる挑戦を



副理事長 丸岡 信一

このたび(協)金沢問屋センターの副理事長にご推挙頂き、就任致しました。自分では考え方が古いとは思っておりませんが、若い方の感性には及びませんので若い方になつて頂く方がよいと思っております。過去の経験と持つております見識を生かし、組合発展のために一生懸命頑張っておりますので、ご支援をお願い申し上げます。

私は昭和57年に理事に就任致しまして、財務委員会副委員長、事業委員会委員長、厚生委員会委員長として(協)金沢問屋センターの全ての事業に携わってまいりました。(協)金沢問屋センターは先輩方の努力により、財務体質をはじめ強固な組織となりました。

これからは組合員の組合員による組合員のための組合として、ますます発展していかなければならないと思っております。組合員に組合の事業に積極的に参加頂き、各企業の発展に結びつけて頂きたいと思っております。経済の不況や構造的変化は私たちが考えている以上に変化しております。組合員は業種、業態、規模が異なりますが、経営の環境は同じではないかと思っております。



副理事長 若林 智雄

この度副理事長の大役を受けさせていただきました。浅学非才はむろんであります。各位のご高配をたまわりながら、役目を果たしたいと思っております。

景況も政局も低迷、混迷、迷走を加え、特に北陸の景況Dは最悪を記録。そこにあるものは中央と地方の格差社会であり、自己責任、自助努力、危機に心強い意思

「信」をモットーに 事業を推進



副理事長 高桑 幸一

この度、富木理事長よりご指名いただきました副理事長を拝命いたしました高桑幸一と申します。浅学非才の身であります。微力ながら全力を尽くしてまいります。所存でござい

※1リノベーション 一般的に建築業界で使われている言葉。時代に合わなくなった企業戦略やシステムを改革して、業績が上がり成長する経営に変革する取り組みを言う。

若い世代の意見を 取り入れながら



総務委員会 委員長 小西 敏夫

この度、総務委員長という大役を仰せつかりました。委員会規約を見ますと、当委員会の所管事項は総務に係る事項と財務・金融に係る事項から成っており、組織運営の基礎を支える重要な役割を担う委員会であると理解しております。委員の皆様のご協力を頂きながら、職務を遂行してい

たいと思っております。

総務委員会は、これまでは比較的ベテランの方が多く委員会でしたが、今回は若い方にも委員として参加して頂いております。皆さんからいろいろな意見を出して頂き検討して参ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

5年後には北陸新幹線開通をひかえ、将来的には問屋町のすぐ近くに金沢外環状道路海側幹線も開通する予定です。問屋町は流通の拠点とします。ますます重要な位置づけになってきます。

昨年、団地完成40周年を迎えましたが我々卸売業を取り巻く環境は完成当時と比べて大変厳しくなっております。今後の流通のあり方を考え、50周年、60周年を組合員、組合員ともに迎えられるよう各々が努力をし、新たな組合運営を支えていけるように取り組みたいと思っております。皆様のご指導・鞭撻をお願い申し上げます。

愛され活気あふれる 会館を目指して



組合運営委員会 委員長 大西 憲治

このたび組合運営委員会の委員長を仰せつかりました。副委員長や委員の皆様方のご協力を賜り金沢問屋センターの発展のため微力ではありますが、努力して参りたいと思っております。

組合運営委員会は、地域、施設の建設・運営管理に係る事項、継続事業の運営・

管理に係る事項を所管事項としております。具体的には金沢流通会館、共同駐車場の管理・運営、町内一斉清掃、燃やすごみ・不燃物等の回収などが挙げられ、組合の収入面における重要な役割を担っております。今年、金沢流通会館は完成25周年を迎えました。今まで展示会場、研修会場として多くの方にご利用をさせていただいておりましたが、施設の老朽化などの問題も出ております。適切に修繕をし、効果的な利用促進を図り、引き続きたくさんの方々に「愛顧をいただき、活気ある会館としなければいけない」と思います。

活発な委員会活動を行っていききたいと思っております。どうぞご協力、ご指導を心よりお願い申し上げます。

問屋センターの発信を 使命として



事業戦略委員会 委員長 西川 英治

この度事業戦略委員会の委員長という大役を仰せつかりました。この委員会は17の推進がメインだと思っておりましたが、委員会規約に目を通すと凄く内容が記述されており、いささか重荷を感じています。特に事業に関わる事項では

- 1. 全体事業の企画運営に関すること
2. 個別事業の立ち上げに関すること

働きがいと幸せを 感じとれる活動を



厚生委員会 委員長 越原 悠三

この度厚生委員会委員長を仰せつかりました。何分にも不慣れで大役の荷の重さに身の引き締まる思いを致しております。幸いなことに前委員長の丸岡さんが今年度厚生委員会担当副理事長をされております。丸岡さんの力をお借りして、委員長はじめ委員の皆様方に「ご相談申し上げます。少しでも実のある委員会運営を進めて参りたいと思っております。」

3. 地域開発・C1戦略に関すること

いわば問屋センターの成長戦略全般にかかわるという重要なポジションだったわけですが、うかつにもそのような認識も持たずに引き受けてしまいました。しかし任に就いた以上は真剣に取り組みたいと思っております。

突き詰めて考えますとこの委員会の使命は「問屋センターを如何に発信していくか」に尽きると思っております。そのためには、問屋センターを知り尽くした経験豊かな頭脳と若いフレッシュな感覚が必要であり、そのような方々にメンバーに入って頂いたことに深く感謝致しております。また委員会は始動したばかりであります。様々な議論を通して問屋センターの発展に役立つ戦略を練り実行していきたいと考えています。

第6期 「金沢商人塾」開講

第6期「金沢商人塾」は、7月25日(土)に開講式と第1回講演を実施した。塾生38名の内訳は組合員が8名、外部29名、学生が1名だった。開講式では、最初に来賓の桶川金沢市産業局担当部長より、続いて「金沢商人塾」塾長を務める富木理事長より挨拶があった。第1回目は、名古屋大原学園 学園長の杉山孝男氏より、「古の帝王学」と「現代の社長学」のテーマで講演をいただいた。「現代の社長学は古の帝王学に通じる」、「帝王学とは、君主が国家経営を工夫し、統治性能を高め、国民の幸せを実現する学問」であり、現代企業の幹部には帝王並の自覚と統治能力が必要であるなど、大変参考になる話に受講者は耳を傾けた。

第6期のスケジュール

- 第2回 9月26日(土) 講師/ 藤江ハナ子 上村 光昭氏 『部下を本気にできる上司、できない上司』
『人と組織の本気力を高めるエンパワリング』
● 第3回 10月17日(土)、18日(日) 講師/ 藤江ハナ子 大塚 徹氏 『人を動かす力、会社を強くする力』
● 第4回 11月28日(土) 講師/ (有)バグジー社長 久保 華園 八氏 『利の信の道を生きる』
『愛のある組織を目指して』
● 第5回 12月19日(土) 講師/ (株)加賀屋会長 小田 禎彦氏 『満足を超えた感動へ』
『ホスピタリティ経営の実践』
● 第6回 平成22年2月20日(土) 講師/ 静岡大学名誉教授 小和田 哲男氏 『徳川家康の生き残り戦略』